

やまぐち産業 イノベーション戦略

【第1次改定版・概要】

素案

山口県産業戦略本部

令和2年（2020年）11月

「やまぐち産業イノベーション戦略（第1次改定版）」について

1 改定の趣旨

- 本県では、平成30年(2018年)10月に策定した「やまぐち産業イノベーション戦略」に基づき、本県の最大の強みである「ものづくり」を中心とした高度技術や産業集積を活かした産業戦略の取組を官民一体となって推進してきました。
- 推進に当たっては、本県の産業特性や強み、市場の成長性等を踏まえ、基礎素材、輸送用機械、医療、環境・エネルギー、バイオなど9つの産業分野等を今後本県が伸ばしていくべき「重点成長分野」に掲げ、その発展・拡大を牽引する10の産業戦略プロジェクトの具現化に努めてきたところです。
- その結果、瀬戸内産業の競争力強化に資する港湾、工業用水道、道路など産業インフラの充実をはじめ、医療、環境・エネルギー、バイオ等、重点成長分野における企業誘致や研究開発・事業化、さらには、瀬戸内基幹企業群と地域中核企業群との技術交流の進展など、着実に成果が上がっています。
- こうした中、新型コロナウイルス感染症の拡大により、人流や物流が制限される中、デジタル化の加速、三密の回避、サプライチェーンの再構築など、県内企業を取り巻く環境に大きな変化が生じています。
- 一方で、人口減少・少子高齢化や地球温暖化対策など企業活動への影響が懸念される課題に対し、その対策につながる新たなイノベーションの創出が不可欠であることに変わりはありません。
- このため、「やまぐち産業イノベーション戦略（第1次改定版）」では、本県の強みを活かす戦略の基本となる考え方（基本目標、9つの重点成長分野、取組の方向性）は維持し、感染症を契機とした社会変革の動きも踏まえ、新たに「デジタルトランスフォーメーション(DX)の加速」を視点に加えるとともに、これまでの取組の進捗・成果を基礎として、産業戦略プロジェクトを再編・拡充し、取組を一層強化します。
- 産業戦略本部においては、新たな産業戦略指針の下、本県経済の持続的成長に向け、コロナ禍においても、官民一体となって、本県の強みを活かした産業戦略の取組を着実に進めていきます。

2 基本目標

本県の高度技術、産業集積を活かした「戦略的イノベーション(技術/生産/経営革新)」の加速的な展開を図り、重点成長分野の発展・拡大や、生産性、付加価値の向上による県経済の持続的成長を目指します。

主な視点 (特色)	➤ 本県の高度技術・産業集積を基盤とした「オープンイノベーション」の推進
	➤ 人口減少や少子高齢化等の本県特性も踏まえた高い生産性・付加価値を有する産業モデルの構築
	➤ デジタルトランスフォーメーション(DX)の加速 <<新たな視点>>

3 目標年度

急速な技術革新や市場変化、企業動向等に機動的に対応するため、令和5年度(2023年度)までの3年間を計画期間とし、重点的・集中的な取組を展開します。

令和3年度(2021年度)～令和5年度(2023年度)の3年間

4 重点成長分野

国の成長戦略や、本県の産業特性・強み、成長に向けたポテンシャル等を踏まえ、今後伸ばしていくべき産業分野等を「重点成長分野」とし、重点的・集中的な取組を展開します。

本県の産業特性と「4つの強み」

- ① 成長分野の技術・製品開発基盤となる大手化学企業等基礎素材型産業の集積
- ② 自動車産業を中心とした国内における一大生産集積地の形成
- ③ 高度なものづくり技術を有し、「バリューチェーンの要」となる中堅・中小企業の立地
- ④ 水素利活用の取組やJAXAとの連携、県内大学の研究開発拠点機能の強化等のシーズ

「重点成長分野」の設定

<<現行9分野を引き続き設定>>

区分	分野	伸ばしていく分野、本県特性等
成長基幹分野	基礎素材型産業	機能性素材、製品等(化学、鉄鋼、石油分野等) 県コンビナート連携会議等
	輸送用機械関連産業	自動車、自動車附属品・関連部品等 県自動車産業イノベーション推進会議
成長加速分野	医療関連産業	医薬品、検査・医療機器等、山口東京理科大学薬学部
	環境・エネルギー関連産業	再生可能エネルギー、環境・省エネ技術、電池関連等
	バイオ関連産業	機能性食品・素材、バイオ医薬品・燃料等 関連理化学機器・製造装置、大学研究開発拠点 新やまぐち次世代産業推進ネットワーク
次世代育成分野	水素エネルギー関連産業	水素燃料、燃料電池自動車、水素ステーション等 水素ST、サプライチェーン実証モデル、全県協議会
	航空機・宇宙産業	航空機主翼部材、ロケット部品、衛星データ解析技術研究会 県航空宇宙クラスター、西日本衛星防災利用研究センター
	ヘルスケア関連産業	健康・予防サービス・研究、介護・福祉機器等 新ヘルスケア関連産業推進協議会(仮称)、新ヘルスラボ(仮称)
	未来技術関連分野(共通)	5G、AI、ビッグデータ、ロボット技術等 新DX推進拠点、スマートファクトリーモデル構築、MaaS実証

※「未来技術関連分野」については、各産業分野を支える技術関連分野として設定し、未来技術を活用した技術・製品・サービスのイノベーション創出等を促進

5 取組の方向性と産業戦略プロジェクト

- 本県製造業における付加価値額等の大宗を占め、本県経済、雇用を牽引する瀬戸内基幹企業群や地域中核企業群等の競争力強化や成長、創出を集中的に支援します。
- 重点成長分野の拡大・発展や生産性の向上による県経済の持続的成長に向けた産業戦略プロジェクトを再編・拡充の上、推進します。

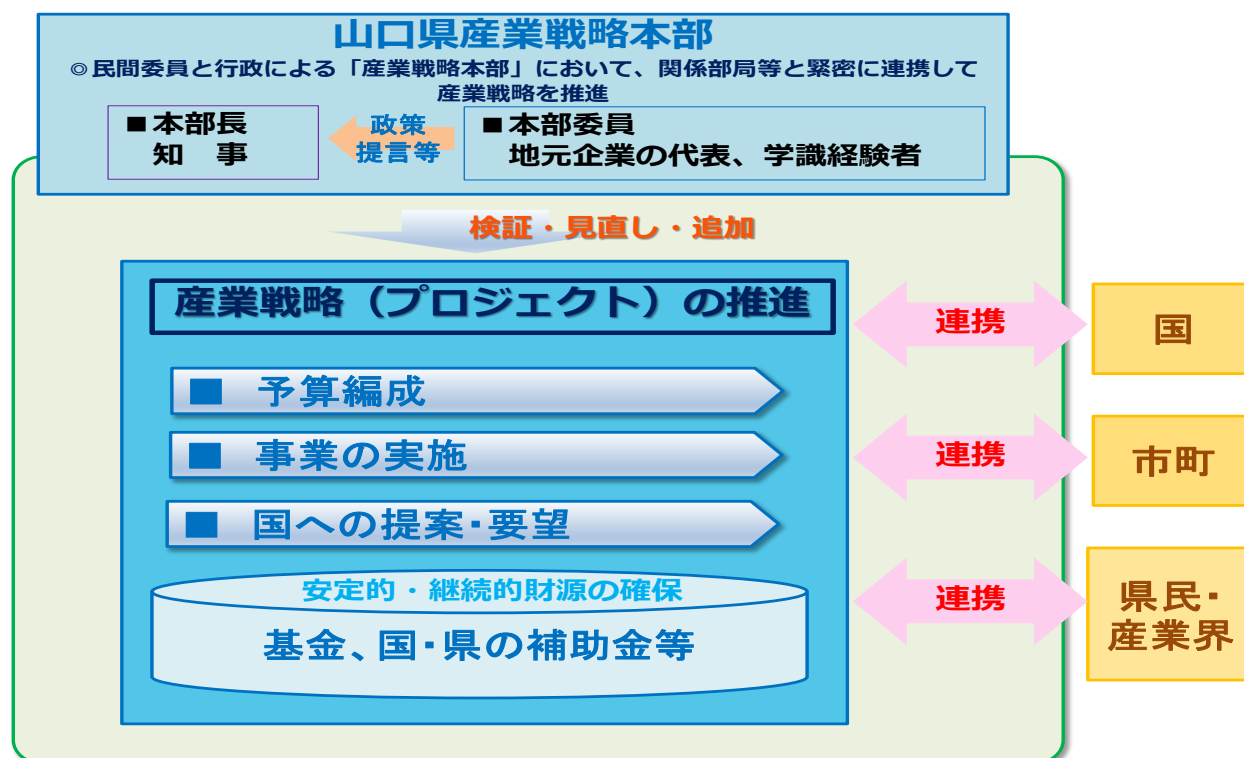
区分	方向性
瀬戸内 基幹企業群 付加価値額 約 60% 技術連携、提携	<ul style="list-style-type: none"> ● コスト競争力の強化や生産性向上、成長分野の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・ 研究開発の加速化と成長分野への投資拡大 ・ IT化や人材不足等に対応した生産性の向上（省力化等） ・ 地域企業との技術連携等による成長分野の開発促進 ● 技術革新や市場変化等に対応したサプライチェーンの再構築
地域 中核企業群 付加価値額 約 20% 育成・集約化	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域経済・雇用を牽引する地域中核企業の創出、成長支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域中核企業及び候補企業群の発掘、創出 ・ 技術力強化や販路・域内調達の拡大（基幹企業、大学等との連携） ・ コンサルティング、マッチング等による事業戦略等の強化 ・ 人材確保、省力化投資の拡大 ● 急成長の見込まれる企業の県内立地と主力企業への育成 [地域中核企業] <p>○ 地域の特性を活かして高い付加価値、経済効果を創出し、地域の経済成長・雇用を牽引する企業（域外販売や域内仕入の割合、成長性や従業員増加率が高い企業等）</p> <p>※ 地域未来牽引企業 60 社（先導モデル）</p>
中小企業群 (約 1800 社)	<ul style="list-style-type: none"> ● 経営革新に取り組む中小企業の生産性向上 <p>※ ハンズオン支援を核とする一貫的な支援</p>

【産業戦略プロジェクト一覧】

- 1 瀬戸内産業競争力・生産性強化プロジェクト
- 2 地域産業デジタルトランスフォーメーション加速化プロジェクト
- 3 オープンイノベーション加速化プロジェクト
- 4 自動車関連産業イノベーション創出プロジェクト
- 5 成長産業育成・集積プロジェクト
- 6 ヘルスケア関連産業創出・育成支援プロジェクト
- 7 地域中核企業創出・成長支援プロジェクト
- 8 産業インフラ輸出促進プロジェクト
- 9 大規模産業用地活用・企業立地促進プロジェクト

6 推進体制・支援スキーム

- 民間委員と行政により構成される「産業戦略本部」において、関係部局等と緊密に連携して産業戦略を推進します。
- 重点成長分野におけるイノベーションの加速的な展開を図るため、国や県の補助金や基金等の積極的活用などにより、安定的・継続的な財源の確保に努めるとともに、国への積極的な提案・要望についても実施します。
- 各プロジェクトの推進を通じ、地域未来投資促進法や県補助・融資制度、技術相談等による集中的な支援に取り組むとともに、地元金融機関や情報通信事業者等と連携したコンサルティング等のサポートの強化を図ります。



【主な支援措置】

- ・ 産業インフラの整備促進（港湾、工水、道路等の整備促進）
- ・ 地域未来投資促進法による支援（予算、税制、金融、情報支援等）
- ・ 県研究開発等補助金や融資制度、技術相談、その他関連施策等による集中的支援
- ・ 県内金融機関との連携によるコンサルティング、資金サポート
- ・ 国や県内市町と連携した各種規制緩和
- ・ 未来技術の導入・利活用に係る実証実験 など

7 産業戦略プロジェクトの概要

1 瀬戸内産業競争力・生産性強化プロジェクト

- (1) 企業の国際競争力強化に資する港湾の機能強化
 - 「国際バルク戦略港湾」の計画的な取組の推進
 - 県内各港の特性に応じた港湾の機能強化
- (2) 「産業の血液」工業用水の安定供給体制の強化
 - 水資源・湯水対策、料金制度の効果的な運用、施設の老朽化対策
- (3) 迅速かつ円滑な物流を支える幹線道路網の整備
 - 高規格幹線道路等の建設の促進、特殊車両通行許可制度の改善
- (4) 国際競争力の強化に向けたコンビナート企業間の連携促進
 - 「次世代型コンビナート」企業間連携モデルの構築の促進
 - 時代を捉えたコンビナート企業間の連携の一層の促進（主な連携テーマ：環境・エネルギー対策、スマートコンビナート促進、地域中核企業等との技術交流の促進、防災対策強化の促進等）

2 地域産業デジタルトランスフォーメーション加速化プロジェクト

- デジタルトランスフォーメーション（DX）推進のための拠点・基盤整備（全県的DX推進拠点、5G基地局整備促進）
- 未来技術を活用した新たなイノベーション創出に向けた支援
- 生産性の向上等に資する未来技術を活用した先導的プロジェクトの創出、普及促進（スマートファクトリー、Ma a S、スマート農林水産業、i-Constructionの推進等）
- DX推進を担うデジタル人材の育成・確保

3 オープンイノベーション加速化プロジェクト

- 重点成長分野におけるイノベーション創出の促進や人材の確保・育成（推進体制の強化、瀬戸内基幹企業群と地域中核企業群等との技術交流の促進等）
- 産業人材の確保（奨学金返還補助制度の充実、高校生県内就職促進プロジェクト等）

4 自動車関連産業イノベーション創出プロジェクト

- 産学公金連携組織の運営（県自動車産業イノベーション推進会議）
- 自動車関連企業のイノベーション創出支援

5 成長産業育成・集積プロジェクト

- (1) 医療、環境・エネルギー、バイオ関連産業のイノベーション創出
 - イノベーションの推進体制・活動支援等（やまぐち次世代産業推進ネットワーク設置・推進等）
 - 持続的なイノベーションの創出
- (2) 水素エネルギー関連産業のイノベーション創出
 - 水素利用の拡大に向けた基盤づくり（水素ステーション整備、燃料電池自動車等の導入促進）
 - 水素社会を見据えた新たな技術開発の促進
 - 先進的な水素利活用モデルの展開による地域づくり
- (3) 航空機・宇宙産業のイノベーション創出
 - 航空機・宇宙産業における県内企業の参入促進（山口県航空宇宙クラスターにおける取組等）
 - 衛星データを活用した宇宙利用産業の創出（宇宙データ利用推進センターの取組等）

6 ヘルスケア関連産業創出・育成支援プロジェクト

- ヘルスケア関連産業推進体制の構築（「やまぐちヘルスケア関連産業推進協議会（仮称）」設置・運営、山口市産業交流拠点施設・ライフイノベーションラボ内「やまぐちヘルスラボ（仮称）」設置・運営）
- 6者合意に基づく地域コホート研究の推進（企業3社、山口大学、山口市、県）
- 「やまぐちヘルスラボ（仮称）」を活用した県民の健康増進及びヘルスケア関連製品・サービスの創出支援

7 地域中核企業創出・成長支援プロジェクト

- 「地域中核企業創出・支援カンファレンスチーム」による総合サポートの実施（多様な公的・民間支援メニューによる技術力強化、販路拡大、事業戦略構築等）
- 地域中核企業等による生産性向上、付加価値増加に向けた取組の促進（地域経済牽引事業計画の策定・推進、経営基盤強化への支援（M&Aの促進等）、成長促進に向けた情報交換等）

8 産業インフラ輸出促進プロジェクト

- ベトナム国キエンザン省政府との連携による水産バリューチェーン構築に向けた取組の推進
- 県内企業のキエンザン省での事業展開に向けた支援（「水産インフラ輸出構想研究会」の開催、国等の支援事業の活用）
- 水産インフラ輸出構想の推進状況を踏まえた他分野での展開に向けた検討・助言等

9 大規模産業用地活用・企業立地促進プロジェクト

- 大規模工場跡地の利活用に係る地元市町や企業等と連携した支援の実施（プロジェクトチームの運営等）
- 産業集積エリアの活性化や重点成長分野企業（地域中核企業等）、IT関連企業やサテライトオフィスの立地に資する戦略的な誘致活動の展開（事業用地の発掘・紹介、情報発信、優遇制度の活用等）
- 「地域中核企業創出・支援カンファレンスチーム」等による誘致企業への総合サポート

8 指針における指標

【全体指標】 本県製造業全体の付加価値額・生産性の動向を把握する指標を設定

全体指標	2019工業統計値(現状値)	
付加価値額	1.9	兆円
労働生産性(付加価値額/従業者数)	1,993	万円/人

【プロジェクト指標】 プロジェクトの進捗状況を把握する指標を設定

重点成長分野等	プロジェクト名	指標	現状値 (R元年度・年)	目標 (R5年度・年)	
基礎素材型産業	瀬戸内産業競争力・生産性強化プロジェクト	[港湾] 石炭共同輸送の実施回数	3年	11回	35回
		[工業用水] 工業用水道管路の更新整備延長	累計	3.5 Km	5.4 Km
		[道路] 国道・県道の整備完了延長	3年	- Km	30 Km
		[道路] 緩和する主要渋滞箇所数	3年	- 箇所	3 箇所
		[コンビナート連携] 大規模連携事業の創出件数	累計	1 件	3 件
		[コンビナート連携] 企業間連携テーマの創出件数	累計	12 件	18 件
未来技術関連分野	地域産業デジタルトランスフォーメーション加速化プロジェクト	5G基盤展開率 <small>(10Kmメッシュ毎に、5Gエリア整備の基盤となる5G高度特定基地局(親局)が1箇所整備されている地域の割合を指す指標)</small>		0%	98%以上
		先導的プロジェクトによる未来技術導入件数	累計	1 件	20 件
		中小企業のIoT導入率		13.9%	24%
分野横断的	オープンイノベーション加速化プロジェクト	研究開発等プロジェクト化件数	3年	1 件	15 件
		産業人材のマッチング件数	3年	- 件	210 件
		奨学金返還補助制度を活用した県内就業者数	累計	20 人	40 人
輸送用機械関連産業	自動車関連産業イノベーション創出プロジェクト	研究開発等プロジェクト化件数	3年	1 件	6 件
医療関連産業 環境・エネルギー関連産業 バイオ関連産業 水素エネルギー関連産業 航空機・宇宙産業	成長産業育成・集積プロジェクト	[医療、環境・エネルギー、バイオ] 事業化案件数	累計	94 件	105 件
		[水素エネルギー] 水素ステーションの設置数	累計	1 箇所	8 箇所
		[水素エネルギー] 事業化案件数	累計	26 件	34 件
		[航空機・宇宙産業] 県航空宇宙クラスターの新規商談件数	累計	21 件	88 件
		[航空機・宇宙産業] 衛星データを活用したソリューション開発件数	累計	3 件	24 件
ヘルスケア関連産業	ヘルスケア関連産業創出・育成支援プロジェクト	「やまぐちヘルスラボ(仮称)」会員数		- 人	200 人
		ヘルスケア関連企業による製品・サービスの実証事業件数	3年	- 件	3 件
分野横断的	地域中核企業創出・成長支援プロジェクト	地域経済牽引事業計画承認件数	累計	50 件	110 件
		地域経済牽引事業による付加価値増加額	3年	98.1 億円	115 億円
分野横断的	産業インフラ輸出促進プロジェクト	JICAなど国等の支援メニューを活用した事業件数	累計	3 件	8 件
分野横断的	大規模産業用地活用・企業立地促進プロジェクト	企業誘致件数	3年	27 件	75 件

※ 重点成長分野と産業戦略プロジェクトとの主な関連について整理

【参 考】「やまぐち産業イノベーション戦略」のこれまでの取組の進捗・成果

- 令和元年度（2019年度）までの進捗状況をもとに成果等を検証したところ、「プロジェクト別指標」については、全17指標のうち、15の指標（全指標の8割超）において、当初計画以上（「概ね目標通り（★★★）」以上）の進捗を達成しています。
- 一方で、「地域産業IoT等導入促進プロジェクト」や「スタートアップ企業立地促進・育成プロジェクト」は目標値を下回っています。

産業戦略プロジェクト	プロジェクト別指標（目標値）等【2018-2020】			令和元年度（2019年度）評価	
	内容	②目標値	③実績		
1-1 瀬戸内産業競争力・生産性強化プロジェクト（港湾）	石炭共同輸送の実施回数	30 回/3年	22 回	★★★	概ね目標どおり
1-2 瀬戸内産業競争力・生産性強化プロジェクト（工業用水）	工業用水道管路の更新整備延長（累計）	3.9 Km	3.5 km	★★★	概ね目標どおり
1-3 瀬戸内産業競争力・生産性強化プロジェクト（道路）	国道・県道の整備完了延長	30 Km/3年	30.8 km	★★★★★	目標を達成
	緩和する主要渋滞箇所数	3 箇所/3年	2 箇所	★★★	概ね目標どおり
1-4 瀬戸内産業競争力・生産性強化プロジェクト（コンビナート）	生産性向上等に資する大規模連携事業の実現	実現	実施中	★★★	概ね目標どおり。周南地域のコンビナート企業を中心に大規模連携事業の構築・実施に向け、幹事企業を中心に取組（これまでの取組により1件創出）
2 自動車新時代に対応したイノベーション創出プロジェクト	自動車産業に係る産学公金連携組織への参画企業数	100 社	74 社	★★★	概ね目標どおり
3 大規模産業用地活用促進プロジェクト	企業誘致件数	75 件/3年	55 件	★★★	概ね目標どおり
4 地域中核企業創出・成長支援プロジェクト	地域経済牽引事業計画承認件数（累計）	45 件	50 件	★★★★★	目標を達成
	地域経済牽引事業による付加価値増加額	115 億円/3年	98.1 億円	★★★★★	目標を上回る進捗
5 地域中核企業等立地促進プロジェクト	企業誘致件数[重点成長分野]	20 件/3年	29 件	★★★★★	目標を達成
6 高度産業人材確保・活用支援プロジェクト	研究開発・人材活用システムへの参加企業数	50 社	118 社	★★★★★	目標を達成
	奨学金補助制度を活用した県内就業者数（累計）	20 人	20 人	★★★★★	目標を達成
7 産業インフラ輸出促進プロジェクト	JICAなど国等の支援メニューを活用した事業件数	5 件	3 件	★★★	概ね目標どおり
8 地域産業IoT等導入促進プロジェクト	先導的プロジェクトによるIoT等導入件数	5 件	1 件	★★	目標を下回るが、大手通信事業者との連携協定に基づく取組や研究開発に対する補助、産技Cにおける、IoT等ビジネス創出に向けたワークショップなどを行い、目標達成に向けて進捗
	中小企業のIoT導入率	16 %	13.9 %	★★★★★	目標を上回る進捗
9 スタートアップ企業立地促進・育成プロジェクト	スタートアップ企業の誘致件数	5 社以上/3年	0 件	★	目標を大幅に下回っており、引き続き地域金融機関等と連携したスタートアップ企業の誘致促進等を実施
10 新山口駅北地区拠点施設整備支援プロジェクト	新山口駅北地区拠点施設と連携した産業・交流拠点の形成	実現	実施中	★★★	概ね目標どおり。関連インフラ等の計画的整備や、やまぐち産業振興財団等の入居決定、ライフイノベーションラボ構想の推進に向けた協議・検討の推進など計画達成に向け進捗

★：目標を大幅に下回る ★★：目標を下回る ★★★：概ね目標どおり
 ★★★★：目標を上回る進捗 ★★★★★：目標を達成